

EA934YD-1仕様

加硫セメント

< 特徴 >

加硫セメントはシャンプーボトルタイプで、キャップのトップを立てるだけで、手を汚さず使用出来ます。

#770セメント使用方法

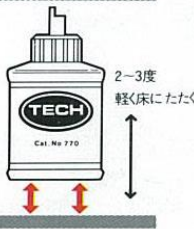
(図1)



保存方法

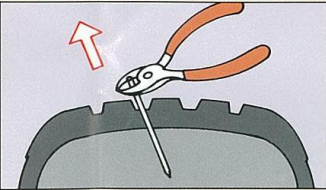
- 使用前、図1の様にスパイラルツールを開口部の穴にいれ、穴を少し広げて下さい。(開封後、1回で結構です。)
- 使用后、図2の様に2～3度容器の底を床で叩き、開口部の穴に付着したセメントを中に落して下さい。(使用ごとに行って下さい。)
- 目づまりした場合はキャップの内側より清掃して下さい。
- 以上の方法で、キャップ部及び開口部の詰まりが、少なくなり、よりスムーズな使用が行えるようになります。

(図2)



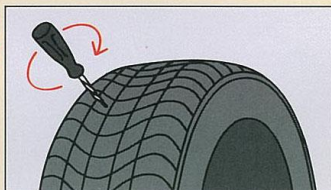
パーマキュア 作業手順

1



1. 傷穴にささっている釘などの角度を確かめながら異物をぬきとります。
2. その部分にタイヤクレヨンで、しるしをつけておきます。
3. セメントの入りをよくする為に、空気圧は通常の半分ぐらいにして下さい。

2



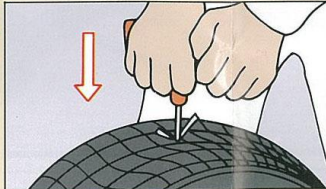
スパイラルツール(#915)にセメント(#770)をつけて右回転でサビや油のしみこんだ傷穴をよく清掃します。抜くときも右回転して下さい。3回程スパイラルツールにセメントをつけてこれを繰り返します。
ツールはさしたままにしておいて下さい。

3



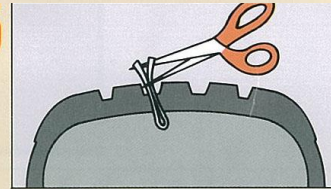
パーマキュアツール(#922)にパーマキュア(#222)のカバーをとって左右均等になる様はさみます。これにセメントを両面にたっぷりたらしめます。

4



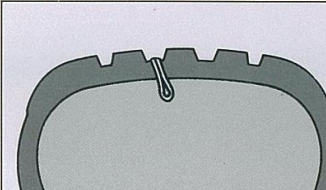
スパイラルツール(#915)を引きぬきパーマキュア(#222)を手早く傷穴に打込みます。

5



表面のクッションゴムが溶けて傷穴を完璧に塞ぎます。3-10分待ってエアもれの有無をチェックして下さい。修理部分からのもれがない場合はタイヤの表面に出ている部分を切して下さい。

6



これで完了です。タイヤとパーマキュアが完全加硫します。

< 対応品番 >

#915	EA934YB-3
#770	EA934YD-1
#922	EA934YB-1
#222	EA934YD-12